

## 課題 デジタル時計

文	機能
GLocate	グラフィック画面で表示する位置を指定する。  <b>GLocate (X, Y)</b> グラフィック画面でx座標X、y座標Yを指定する。
GPrint	グラフィック画面に式の値を表示する。 GPrintでは、出力の並びにカンマやセミコロンを含んだ形は使えない。 たとえば、Gprint"abc";X Gprint X,Y  <b>GPrint 式</b> グラフィック画面に式の値を表示する。

デジタル時計を作成せよ。

## ●プログラム (KA611. bas)

```

1  ' << KA611. bas >>
2  ' デジタル時計
3  '
4  ' グラフィック画面の背景色を白に設定。
5  BackColor="White"
6  '
7  ' グラフィック画面のサイズ（縦200ピクセル、横200ピクセル）を設定。
8  GScreen(200,200)
9  '
10 ' 座標の設定。画面左下隅の座標を(-1,-1)、右上隅の座標を(1,1)とする。
11 Window(-1,-1)-(1,1)
12 MathGraph On
13 '
14 ' グラフィック画面の位置(-0.5,0.2)を指定し、「デジタル時計」を表示。
15 GLocate(-0.5,0.2)
16 GPrint"デジタル時計"
17 '
18 ' デジタル時計の表示。
19 Do
20 ' 時、分、秒を取得。
21 T$=Time$: ' TIME$は、hh:mm:ss秒を文字列 hh:mm:ss として返す。
22 HH$=Mid$(T$,1,2): ' 文字型変数T$の1文字目から2文字分抽出する。
23 MM$=Mid$(T$,4,2): ' 文字型変数T$の4文字目から2文字分抽出する。
24 SS$=Mid$(T$,7,2): ' 文字型変数T$の7文字目から2文字分抽出する。
25 '
26 ' グラフィック画面の位置(-0.5,0)を指定し、時刻を表示。
27 GLocate(-0.5,0)
28 GPrint HH$+"時"+MM$+"分"+SS$+"秒"
29 Loop
30 End

```

実行結果

